

報告第 10 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定により，一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和 6 年度収支決算及び令和 7 年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 7 年 5 月 30 日

調布市長 長 友 貴 樹

令和 6 年度決算報告書及び
令和 7 年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

目 次

令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	17
(4)	資料整理・保存事業	19
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	21
(6)	調査・研究事業	22
(7)	自主事業	26
(8)	施設管理運営事業	26
3	調布市武者小路実篤記念館利用状況報告	27
	実篤記念館利用者数	27
4	役員・会議に関する事項	28
(1)	役員名簿（令和 7 年 3 月 3 1 日現在）	28
ア	理事及び監事	28
イ	評議員	28
(2)	会議の開催	28
ア	理事会	28
イ	評議員会	29
	令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	31
	令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	34
	令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	36
	令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	37
	令和 6 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	38
	監査報告書	39

令和 7 年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	40
2	令和 7 年度重点的な取組	41
3	事業概要	43
4	事業内容	47
(1)	展示事業	47
(2)	普及事業	47

(3) 資料収集・管理事業	51
(4) 資料整理・保存事業	52
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	53
(6) 調査・研究事業	54
(7) 自主事業	54
(8) 施設管理運営事業	56
令和7年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	58
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	59

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要

令和6年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して12年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の6年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育と芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることを第一義とするとともに、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和6年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、多岐にわたる事業を展開しました。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、普及活動、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。このほかに、調布市文化会館たづくりにおいて移動展を1回実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」として機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

3 次代を担う子どもへのアプローチ（博学連携事業）

学校教育において活用しやすいメニューや教材の開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、郷土ゆかりの文豪について学び、人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や大学、近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力など積極的に取り組みます。

また、X（旧ツイッター）独自アカウントを始めとした情報発信により、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

- 1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。
- 2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。
- 3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

実施した主な事業については、以下のとおりです。

(1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、年2回の特別展と6回の企画展に加え、調布市文化会館たづくり（以下「たづくり」という。）での移動展を開催しました。

春の特別展「仙川の家―武者小路実篤、終の住処での20年―」では、「仙川の家」で実篤が愛用した机や椅子が鳥取民藝家具であったことを始め、腰掛けや敷物の制作元も相次いで明らかになるなど、近年の新たな調査・研究成果を加えて紹介しました。

秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」では、ゴッホや山下清の紹介者として知られ、近年各地で展覧会が続くなど注目度の高い式場と実篤の接点について特集しました。式場は鳥取民藝家具を愛用しており、また、鳥取民藝をプロデュースした吉田璋也と式場は新潟医学専門学校の同級生で、ともに新しき村の医師を目指した仲でもあるなど春と秋の特別展には共通するキーワードが多く、結果として年間を通して展示に連続性が生まれ、相乗効果を得ることができました。

企画展では、幅広い実篤の活動を紹介していくために、文学、書画、人物像など、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。なかでも秋季展「自筆原稿の魅力」では、当館が収蔵する実篤自筆原稿の画像が大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館（以下「国文学研究資料館」という。）の「国書データベース」に公開されたことを踏まえ、成果を活用し周知につなげるために展示と連動させ、好評を得ました。

たづくりでの移動展「銀幕が映す実篤文学」では、実篤の文学作品を原作として制作された9つの映画に関する資料のほか、黒澤明監督映画の脚本家で新しき村在住経験のある小国英雄や、時代考証で映画に関わった画家・木村荘八など実篤と交友があった映画人、調布に長く暮らした映画美術の巨匠・木村威夫の資料などを紹介しました。調布市文化・コミュニティ振興財団が主催する「映画のまち調布 シネマフェスティバル2025」の時期にあわせたことで、映画への興味から展覧会場に訪れた人も多く、実篤記念館が多くの映画資料を所蔵していることを周知する機会となりました。

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

普及事業では、調布市基本計画事業である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞型から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育、文化・芸術の場として魅力ある事業を提供しました。

令和6年度は、初夏の自然観察会、文学講座、親子工作講座といった恒例の講座を始め、たづくり移動展関連事業として実施した映画の上映会などでは、定員を大幅に上回る応募が寄せられました。引き続き、普及事業の実施と適時の広報に努めて参ります。

一方で夏休みには、以前は一定数見られた子ども同士の平日利用や、申込が不要な行事においてリピーターが少ないなど、夏場の猛暑による出控えや、コロナ禍を経た行動様式の「変化」も見られました。推移を見守り、対策を検討して参ります。

近隣地域と連携して行ってきたスタンプラリーなど回遊型の事業では、東京都教育委員会が主催する「東京文化財ウィーク2024」において、従来の通年公開事業、企画事業に加えて令和6年度から新たに導入されたデジタルスタンプラリーのスポットとして旧実篤邸が選ばれました。

また、武蔵野コッツウォルズによる「第21回森の地図スタンプラリー」は参加施設を増やしながら回数を重ねており、周遊効果が高い取組として定着しています。

イ 学校教育・地域との連携事業

令和6年度初めての取組として、調布市教育委員会教育部指導室からの依頼により、不登校生徒の訪問型支援「みらい」の訪問を受け入れました。各自の関心に応じて楽しむことができるよう工夫したことにより好評を得たため、今後とも実篤記念館のもつ教育資源やノウハウを最大限に活かして参ります。

恒例となっている学校連携事業として、近隣の若葉小学校のどんぐり拾いや町たんけん、実篤記念館の展覧会鑑賞と実篤公園の写生、滝坂小学校のどんぐり拾いや町たんけん、第七中学校の調布調べ、第四中学校・第八中学校・神代中学校2年生の職場体験、学校図書館へのパネル出張展示、都立神代高校定時制の生徒の見学に対応しました。

また、近隣のあおば・わかば学童クラブと連携し、夏に実篤記念館の展示と秋に実篤公園の見学、冬に出張工作という年3回の一連プログラムを今年も継続しました。

そのほか、第八中学校園芸部が部活動の一環として、実篤記念館の中庭や実篤公園の植栽手入れを令和6年度内に2回実施したほか、調布市内のアメリカンスクール・イン・ジャパンや世田谷区立緑ヶ丘中学校1年生の訪問など、従来の枠を越え、部活動や調布市外へも連携の輪が広がりを見せています。

調布市教育委員会教育部指導室が実施する若手教員育成研修（初任者研修）等の機会をとらえ、実篤記念館が学校・地域連携に特に力を入れていることを発信し続けたことが実を結びつつあり、引き続き、未来の利用者となる子どもへのアプローチを積極的に継続・発展させて参ります。

ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、実篤公園や旧実篤邸の見どころを案内するガイドグループ、開催事業の補助等を行う普及事業グループ、旧実篤邸の清掃や中庭の植物手入れ、開架図書整理等を行う環境整備グループ、他

館図録の簡易目録作成や実篤自伝小説等のテキスト入力と校正を行うデータ入力グループの4グループが活動しています。

令和5年度のボランティア養成講座を経て登録者が増えたことから、ほぼ毎週の土曜・日曜・祝日でガイドを実施できる環境が整い、活動の充実とサービスの向上につながっています。コロナ禍で縮小していた普及事業の開催規模が元に戻りつつあるなか、ボランティアによるサポートは大きな力となっています。データ入力や校正も着実に件数を重ねています。

ボランティア向けステップアップ講座では、令和5年度に引き続き、調布市内施設についての見聞を広めることを目的とし、調布市観光ガイドボランティアによる深大寺の解説と、調布市郷土博物館学芸員による調布市深大寺水車館の解説を受けました。市民であれば何度も訪れている場所であっても新しい知識を得ることができ、高い満足度につながりました。

また、調布市市民活動支援センターが募集する調布サマーボランティア（中学生以上）を令和5年度から若干名受け入れており、地域貢献の場を提供しつつ、夏休みの普及事業の一部をサポートしていただいています。

エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実にも努め、各種情報を会員に提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報を積極的に行いました。年間を通して、報道各社へ展示や行事についてリリースを送付するなど情報を提供し、新聞やテレビなど全国展開のメディアや、ケーブルテレビや調布FMなど地域情報のメディアの取材を積極的に受けました。

実篤記念館公式SNSでは、実篤や記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、＜東京・ミュージアムぐるっとパス2024＞事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く実篤への理解を深めるために、春・秋の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シートの増刷、実篤記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集事業

令和6年度は、各方面から642点の寄贈を受け、購入した185点、寄託2点と合わせて計829点を収集しました。

イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品を保全するため動産保険に加入しました。

(4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、作品の修復等を行い、図書や額装作品の中性紙保存箱や、書画作品の紫外線による褪色を防ぐために額用のUVカットアクリルを作製しました。また、一点しかないオリジナル資料の保存と展示公開の両立を図るため、資料の複製を製作しました。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）を安定的に運用するように努めました。平成17年の現行システム稼働開始から20年、その後の機器入替からも12年が経過し、機器・システムともに旧式化・老朽化しています。令和5年度に実施した、技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化を踏まえた情報提供システムのリニューアルの検討をもとに、令和6年度は収蔵品データベースのシステム設計とデータ整備を実施しました。

また、2箇年計画で制作予定の映像作品「実篤の文学作品に親しむ7 お目出たき人」（仮称）の撮影を実施しました。

(6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する収蔵資料や個人・他館収蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、新収蔵資料の撮影など、資料の調査・研究を行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

また、令和5年度から2箇年計画で国文学研究資料館が実施する近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトに参画しており、当館が収蔵する実篤自筆原稿のうち、令和5年度に撮影が終了した原稿総枚数3,838枚（作品数177点）について、国文学研究資料館の「国書データベース」にて令和6年5月から公開が始まりました。それを受け、当館の収蔵品データベースとのリンク作業を順次進め、利便性の向上を図るとともに、秋季展「自筆原稿の魅力」においてその成果を活用しました。残りの原稿総枚数4,546枚（作品数474点）の撮影が8月から9月までに実施され、令和7年度前半の公開を目指しています。

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

ミュージアムグッズの販売を通して、広く実篤作品の魅力や実篤記念館の活動を周知し、認知度を高めるとともに、自主財源を増やすことで自主事業の充実を図りました。

毎年バレンタインシーズンに発売し、好評を得ている実篤チョコ限定版について、令和6年度は4,800個を製作し、当館窓口では1月18日から販売開始しました。調布市のふるさと納税返礼品としても提供し、締切日までに71件の申込みがあり、令和6年4月から12月までの調布市人気返礼品ベスト5にランクインしました。また、外部での委託等による販売は、市内外6箇所で開催しました。

令和5年10月から通年で開始した、一部ミュージアムグッズのオンライン販売も順調に推移しており、実篤チョコを始め、『武者小路実篤名言集 生きるなり』や複製色紙等が着実に売れ行きを伸ばしました。

また、利用者の利便性向上と窓口会計業務の効率化のために、令和6年4月から窓口での支払いにキャッシュレス決済（電子マネー又はクレジットを用いた決済）を導入しました。

イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。

また、記録写真・作品写真等の貸出の対応を行いました。

物品販売の収益を自主事業の充実に活かし、たづくり移動展関連行事として朗読会を開催したほか、地域連携・博学連携の一環として桐朋学園大学卒業生による観梅のつどいコンサートを実施しました。

そのほか、自主事業として、施設管理に関するアドバイザーを置き、施設・設備の不具合の状況確認、対処方法や修繕について適時に助言を得て、財団が実施する施設管理をより適切なものとするよう努めました。

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

開館から39年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵する実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また、利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、温湿度を記録し、適正な環境を保てるよう状況を確認しながら空調機器の稼働調整に努めましたが、特に地下収蔵庫の湿度と展示室の暖房においてコントロールに苦慮しました。

令和5年10月に実施した館内各所の防水改修以降、補修箇所からの漏水は収まっていたましたが、令和6年8月に通過した台風10号により、エレベータピット内等における漏水が再び確認されたほか、地下事務用倉庫天井から大きな雨漏りが発生しました。

増築当初に設置された館内消火栓ポンプ呼水槽に錆が出ており、点検時に指摘を受けたため、交換しました。また、展示室自動扉にタッチスイッチ（送信機）を取り付け、必要なときだけ開閉するように改修した

ほか、機械室を始めとする照明器具のLED化を実施しました。これにより、日常的に使用する場所で蛍光灯及び白熱球の利用を継続しているのは展示ケース内照明を残すのみとなっています。3箇年計画で進めていた止水板修繕も完了しました。

そのほか、調布市が実施した2階収蔵庫及び1階受付系統の空調改修工事（空調機交換）に取り組みました。

イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務では、誰もが安心して安全に実篤公園を利用できるように、必要に応じて調布市環境部緑と公園課と協議しながら、公開に関する業務、清掃や警備等、実篤公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。

令和6年度は、実篤公園内の一部が東京都の土砂災害特別警戒区域に指定されていることから、今後の対応を検討するため、調布市によるボーリング調査が行われ、立ち会いました。また、建設から69年以上経過し、国の登録有形文化財に登録されている旧実篤邸を長く保存・公開していくため、現在の建築・設備上の課題を整理する状況調査を行いました。

(9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、柔軟な組織運営を図り、総務部門と事業部門の職員は、それぞれの業務を理解した上で実務に当たることができるよう緊密に情報共有を行い、協力しながら財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、喫緊の課題として世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めました。事業、総務ともに専門分野の研修に参加したほか、日本広報協会に紹介いただいたデザイナーを講師に招き、ユニバーサルデザインについての職員研修を実施するなど、業務の質的向上を図りました。

さらに、人材育成の観点から令和4年度に導入した人事評価制度を、令和6年度は非常勤職員にも適用し、高い目的意識を醸成しながら組織の活性化につなげました。労務管理についても社会保険労務士の助言を得ながら規則等の整備を実施しました。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進め、経費の抑制を図りました。自主事業では物販事業の収入を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、事業全体の充実を図りました。

利用者サービスについては、アンケート等により利用者のニーズを把握して的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

また、令和5年2月に調布市と締結した「災害時における調布市の対応への協力に関する協定書」に添って、調布市の監理団体として地域への貢献を図りました。

2 事業内容

(1) 展示事業

事業名	実施日	入場者 (人)	備考
春季展「美術雑感―実篤に影響を与えたもの―」	令和6年3月2日(土)～4月14日(日)	大人 332 子ども 25 計 357	12日 (4月のみ)
春の特別展「仙川の家―武者小路実篤、終の住処での20年―」	4月27日(土)～6月9日(日)	大人 1,568 子ども 77 計 1,645	38日
企画展「新収蔵品展」	6月15日(土)～7月15日(月・祝)	大人 493 子ども 206 計 699	27日
夏休み企画「知ってる? 武者小路実篤」	7月20日(土)～9月1日(日)	大人 633 子ども 241 計 874	37日 ※
調布市郷土博物館コラボ展示 「実篤が暮らしたころの仙川にタイムスリップ!」			
秋季展「自筆原稿の魅力」	9月7日(土)～10月14日(月・祝)	大人 719 子ども 68 計 787	37日
秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」	10月26日(土)～12月8日(日)	大人 1,339 子ども 115 計 1,454	38日
企画展「心たのしく画をかく―油彩画の表現―」	12月14日(土)～令和7年1月26日(日)	大人 840 子ども 42 計 882	33日
企画展「生活を彩った実篤グッズ」	令和7年2月1日(土)～3月9日(日)	大人 836 子ども 58 計 894	32日
移動展「銀幕が映す実篤文学」	2月6日(木)～3月23日(日)	2,602	42日
春季展「自然之傑作集―実篤が描く野菜と果実―」	3月15日(土)～4月20日(日)	大人 329 子ども 29 計 358	14日 (3月のみ)

※ 令和6年8月16日(金)は台風接近のため利用休止

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
展示解説 春季展「美術雑感―実篤に影響を与えたもの―」	財団職員	令和6年4月6日(土)	実篤記念館	25

《特別編》「実篤に挑戦！色紙に筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	4月13日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	延べ16 (うち中学生以下4)
展示解説 春の特別展「仙川の家－武者小路実篤、終の住処での20年－」	財団職員	5月3日(金・祝), 6月1日(土)	実篤記念館	56
ふるさと納税返礼品「実篤マンホールの拓本を体験しよう！」	財団職員	5月4日(土・祝)	実篤記念館	0
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月11日(土)	実篤公園, 周辺緑地	10
講座「武者小路実篤と鳥取民藝家具」	尾崎麻理子氏 (鳥取民藝美術館学芸顧問)	5月25日(土)	調布市東部公民館, 旧実篤邸	31
「作ってみよう！梅ジャム」	財団職員	6月8日(土)	実篤記念館	中止 (不作のため)
「じっくり見るための鑑賞ヒントカード その愛蔵品、絵に描かれています！」(企画展「新収蔵品展」関連企画)		6月15日(土)～7月15日(月・祝)	実篤記念館	会場に設置
展示解説 企画展「新収蔵品展」	財団職員	6月21日(金), 7月6日(土)	実篤記念館	20
夏休み自由研究サポート(実篤ぬりえで暑中見舞い葉書を書こう！, 実篤しおりを作ろう！, 実篤ジグソーに挑戦！, 学習サポート, 実篤マンホールで拓本を体験しよう！, シュロの葉バッタを作ろう！, 鑑賞パズルで実篤の絵を見よう！)	財団職員・ボランティア	7月20日(土)～8月25日(日)	実篤記念館	111 延べ253件 (うち中学生以下68)
「作ってみよう！私だけの本」(3回連続)	一河直樹氏(小 学 校 図 工 教 諭), 岡野暢夫 氏(製本工房リ ーブル)	7月27日(土)・28日(日), 8月1日(木)	実篤記念館, 仙川ふれあ いの家	11 (小・中学 生のみ)
展示解説 夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」	財団職員・学芸 員実習生	8月2日(金), 18日(日)	実篤記念館	24
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう！」	富田広氏(自 然観察指導 者)	8月4日(日) (同日2回開催)	実篤記念館 ・公園	18 (うち中学 生以下10)

《特別編》「実篤に挑戦！うちわに筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽土女氏 (絵画講師)	8月17日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	29 (うち中学生以下16)
展示解説 秋季展「自筆原稿の魅力」	財団職員	9月27日(金), 10月12日 (土)	実篤記念館	26
文学講座「兄・公共(きんとも)から見た武者小路実篤像」	瀧田浩氏(二松 学舎大学教授)	10月6日(日)	実篤記念館	25
展示解説 秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」	財団職員	11月1日(金), 30日(土)	実篤記念館	36
文学講座「校正から読み解く作者の思いー小説「友情」ー」	寺澤浩樹氏(文 教大学教授)	11月23日(土・祝)	実篤記念館	14
ワークショップ「言葉アート素(もと)ことばで実篤の世界を表してみよう！」	星素子氏(言葉 アーティスト)	12月7日(土)	実篤記念館	13
ワークショップ「言葉アート素(もと)ことばで実篤の世界を表してみよう！」講師及び参加者作品展示	星素子氏(言葉 アーティスト)	12月14日(土)～令和7年1 月26日(日)	実篤記念館	12
展示解説 企画展「心たのしく画をかく」ー油彩画の表現ー	財団職員	12月20日(金), 令和7年1 月18日(土)	実篤記念館	32
親子講座「作ってみよう！お正月のリース」	松田研二氏(自 然遊びの先生)	12月22日(日)	実篤記念館	16
製本講座〈中級編〉(2回連続)	岡野暢夫氏(製 本工房リーブ ル)	令和7年1月16日(木), 23 日(木)	実篤記念館	6
「お気に入りのグッズとおすすめポイントをおしえてください」(企画展「生活を彩った実篤グッズ」関連企画)		2月1日(土)～3月9日(日)	実篤記念館	入場者 自由参加
「実篤名ゼリフBOOKを作ろう」(移動展「銀幕が映す実篤文学」関連企画)		2月6日(木)～3月23日 (日)	調布市文化 会館たづくり1階展示室	入場者 自由参加
ギャラリートーク 移動展「銀幕が映す実篤文学」	財団職員	2月14日(金), 3月23日 (日)	調布市文化 会館たづくり1階展示室	26
展示解説 企画展「生活を彩った実篤グッズ」	財団職員	2月16日(日), 28日(金)	実篤記念館	20
上映会 映画「世界を賭ける恋」		3月8日(土)	調布市文化 会館たづくり8階映像シ アター	85

展示解説 春季展「自然之傑作集-実篤が描く野菜と果実-」	財団職員	3月21日(金)	実篤記念館	10
団体解説(予約制)	財団職員	令和6年度	実篤記念館	182人 (11回)

イ 学校教育・地域との連携事業

(ア) 学校教育・地域連携

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者(人)
調布市立若葉小学校5年生実篤公園写生色紙作品展示(16点)	令和6年3月2日(土)～4月14日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5年生(4クラス), 図画工作教諭	16
調布市職員新任研修(記念館・公園見学)	4月5日(金)	実篤記念館・公園	調布市人事課	8
調布市立若葉小学校5年生実篤公園写生色紙作品 実篤記念館ホームページ・キッズギャラリー公開	4月7日(日)～令和7年3月31日(月)		調布市立若葉小学校5年生(4クラス), 図画工作科教諭	134
公園散策	5月2日(木)	実篤公園	調布市立若葉小学校3年生(4クラス)	138
公園散策	5月16日(木)	実篤公園	桐朋学園女子高等学校音楽科	9
公園散策	5月24日(金), 30日(木)	実篤公園	調布市立わかば学童クラブ	47
公園散策	5月24日(金), 29日(水)・30日(木)	実篤公園	調布市立あおば学童クラブ	57
公園散策	5月30日(木)	実篤公園	桐朋小学校2年生	26
夏休み事業案内チラシ表紙イラスト作成	5月		調布市立第四中学校美術部	2
公園見学・インタビュー	6月12日(水)	実篤公園	桐朋小学校自然ひろば委員会	23
職場体験(事前訪問)	6月18日(火)	実篤記念館	調布市立第四中学校2年生	2
展覧会見学用ワークシート作成, 事前学習用解説シート提供	6月21日(金)	調布市立若葉小学校	調布市立若葉小学校図画工作教諭	
公園散策(町たんけん)	6月25日(火)	実篤公園	調布市立若葉小学校1年生(5クラス)	147

夏休み事業案内チラシ作成・配布	6月		市内幼稚園・保育園児, 小・中学生 (内, 調布市立小学校児童・中学校生徒は全員配布)	19,000枚配布
教職員向け実篤記念館・公園案内チラシ作成・配布	6月		市内小・中学校教職員, 幼稚園・保育園教職員	1,400枚配布
公園竹提供対応(七夕用)	6月		調布市立東部保育園, パイオニアキッズ西野川園, icon調布仙川園	
職場体験	7月2日(火)~4日(木)	実篤記念館・公園	調布市立第四中学校2年生	3
記念館見学	7月3日(水)・4日(木), 9日(火), 11日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年生(5クラス), 教諭	176
若手教員育成研修(初任者研修)	7月24日(水)・25日(木)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	調布市教育委員会指導室	45 (新任教員42, 指導者3)
中堅教員資質向上研修Ⅰボランティア活動	7月27日(土)・28日(日)	実篤記念館	調布市立調和小学校図画工作科教諭	1
公園ザリガニ提供対応(教材用)	7月31日(水)	実篤公園	調布市立滝坂小学校教諭	3
公園竹提供対応(七夕用)	7月		太陽の子つつじヶ丘保育園, パイオニアキッズ仙川園, ブライト保育園, 調布市東部公民館, 調布市立東部児童館	
公園見学	8月6日(火)	実篤公園	日本大学文理学部	8
記念館見学・解説	8月7日(水)	実篤記念館	あおば学童クラブ	54
調布サマーボランティア受入(《特別編》「実篤に挑戦! うちに筆と墨で絵をかこう」補助)	8月17日(土)	実篤記念館	調布市市民活動支援センター	3
記念館見学・解説	8月28日(水)	実篤記念館	わかば学童クラブ	63

発表用画像提供	9月10日(火)～14日(土)		名古屋大学教育学部附属高等学校図書委員会・図書情報部教諭	
職場体験	9月10日(火)～12日(木)	実篤記念館・公園	調布市立第八中学校2年生	4
記念館・公園見学(地域調べ)	9月13日(金)	実篤記念館・公園	調布市立第七中学校1年生	5
職場体験	9月18日(水)～20日(金)	実篤記念館・公園	調布市立神代中学校2年生	4
公園見学	9月25日(水)	実篤公園	わかば学童クラブ	73
むさしの・ガーデン紀行 第21回森の地図スタンプラリー	9月28日(土)～12月8日(日)	実篤記念館ほかリアルラリーポイント計20箇所(デジタルラリーポイント計66箇所)	武蔵野コッツウォルズ	
東京文化財ウィーク2024(企画事業)及びデジタルスタンプラリー	10月1日(火)～11月30日(土)	旧実篤邸ほか都内文化財デジタルスタンプラリーポイント計10箇所(公開文化財全284件)	東京都教育委員会	(旧実篤邸デジタルスタンプラリー登録者は17人)
記念館・公園見学(町たんけん)	10月9日(水)	実篤記念館・公園	調布市立滝坂小学校2年生	8
公園見学	10月9日(水)	実篤公園	東京都立三鷹中等教育学校	34
公園見学	10月11日(金)	実篤公園	桐朋学園芸術短期大学	17
公園見学(町たんけん)	10月17日(木)・18日(金)	実篤公園, 旧実篤邸	調布市立若葉小学校2年生	14
公園見学(どんぐり拾い)	10月18日(金)	実篤公園	調布市立滝坂小学校1年生	114
記念館・公園見学(学習支援)	10月31日(木)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	訪問型支援「みらい」, 調布市教育委員会教育部指導室	13
出張パネル	11月1日(金)～12月25日(水)	調布市立若葉小学校学校図書館	調布市立若葉小学校, 学校司書	校内展示
記念館・公園見学(日本語)	11月6日(水)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	アメリカンスクール・イン・ジャパン 中学1年生(2クラス), 日本語教諭	47

事業連携にむけた会議	11月7日(木)	実篤記念館	調布市文化コミュニティ振興財団職員	2
公園見学	11月9日(土)	実篤公園	わかば学童クラブ	6
公園見学	11月13日(水)	実篤公園	桐朋学園芸術短期大学	16
植物手入れ	11月15日(金)	実篤記念館・中庭	調布市立第八中学校園芸部, 部活顧問, 地域コーディネーター	16
公園写生	11月19日(火), 22日(金), 27日(水)・28日(木)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生(5クラス), 図画工作教諭	167
公園見学	12月11日(水), 27日(金)	実篤公園	わかば学童クラブ	82
公園見学	12月18日(水)	実篤公園	あおば学童クラブ	67
公園見学	令和7年1月10日(金)	実篤公園	桐朋学園高校	25
記念館・公園見学	1月31日(金)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	世田谷区立緑ヶ丘中学校1年生	6
記念館・公園見学	2月13日(木)	実篤記念館・公園	都立神代高等学校教諭	2
中堅教諭等資質向上研修	2月18日(火)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	調布市立滝坂小学校教諭	1
出張ワークショップ	2月26日(水)	わかば学童クラブ	わかば学童クラブ	65
出張ワークショップ	2月27日(木)	あおば学童クラブ	あおば学童クラブ	59
植物手入れ	2月28日(金)	実篤公園	調布市立第八中学校園芸部, 部活顧問, 地域コーディネーター	14
調布市立若葉小学校5年生実篤公園写生色紙作品展示	3月15日(土)～4月20日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5年生(4クラス), 図画工作教諭	20 (20点)
記念館・公園見学	3月19日(水)	実篤記念館・公園	都立神代高等学校教諭	25
小・中学校図書館出張パネル製作(新規1枚)	3月			

(イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	令和6年7月26日(金)～8月2日(金)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	3

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
狛江古民家園建築講座	財団職員	令和7年3月22日(土)	実篤記念館・公園, 旧実篤邸	14

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者37人 令和7年3月31日現在

活動内容		実施回（回）	活動者（人）	備考
ガイドグループ	ボランティアガイド	49	119	利用者 426組, 943人
普及事業グループ	掲示作業	5	18	
	開催事業補助	12	31	
環境整備グループ	植物手入れ	5	14	
	開架図書整理	3	8	
	防虫対策	4	19	
	清掃・見回り	2	4	
データ入力グループ	他館図録データ入力作業	17	42	入力件数325件
	実篤作品等テキストデータ入力作業	43	43	
広報物発送作業		9	35	
ボランティアステップアップ講座		1	11	
ボランティア総会・連絡会等		1	18	

エ 友の会事業

令和6年度友の会会員数43人(賛助会員:9人, 一般会員:34人) 令和7年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	206号～211号
賛助会員特典送付	特別展図録(春・秋), カレンダー	

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市情報掲載(市報, 市SNS, ちょうふの教育等)	一般	173
X(旧ツイッター)独自アカウント	一般	745
X(旧ツイッター)独自アカウントフォロワー数(令和7年3月31日現在)		3,752

広報リリース作成, 情報提供	新聞社, テレビ局, インターネット情報サイト	86
取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネット情報サイト	92
撮影支援事業対応 (調布フィルムコミッション)		0
事業広報用簡易ポスター・チラシ作成, 掲示	一般	56
事業広報用簡易ポスター・チラシ作成, 配布	一般	11 (延べ225箇所)
発行物発送(展覧会日程・館報・特別展ポスター・チラシ)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	2, 318
秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚／チラシ15, 000枚)
発行物発送(特別展パンフレット)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	495
春の特別展「実篤の肖像」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚／チラシ15, 000枚)

(イ)印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「仙川の家ー武者小路実篤、終の住処での20年ー」パンフレット	図録	一般	令和6年4月	1, 000部	36頁 有償頒布 950円(税込)
館報『美愛眞』第47号	館報	一般	9月	3, 000部	無償配布
秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」パンフレット	図録	一般	10月	1, 000部	24頁 有償配布 930円(税込)
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 16～18(改訂)	解説シート	一般	令和7年3月	各5, 000部	無償配布
館報『美愛眞』第48号	館報	一般	3月	3, 000部	無償配布
令和7年度展示案内	展示日程	一般	3月	20, 000部	無償配布

(ウ)ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新):おしらせ, 公園の季節情報, キッズギャラリー, 他館図録簡易目録, ミュージアムショップ, 国文学研究資料館「国書データベース」実篤自筆原稿画像公開, 理事会・評議員会議事録, 財団概要, 採用情報	一般	更新回数: 26回
		年間アクセス件数 7, 382, 725件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2024利用者	ぐるっとパス2024の利用者数	516人
ぐるっとパス2024販売数	ぐるっとパス2024の窓口販売数	15件
ぐるっとパス2024引換数	ぐるっとパス2024の窓口引換数	2件

(オ) 視察

視察者	実施日	目的	人数
東村山市花さき保育園職員	令和6年5月11日(土)	初夏の自然観察会視察及び講座運営に関する意見交換	2
深大寺学芸員	6月25日(火)	文化財保存施設の視察及び意見交換	4
調布市教育委員会指導室	8月6日(火)	不登校児童・生徒支援のための施設見学及び夏休み事業の視察	5
我孫子市白樺文学館学芸員、三協フロンテア株式会社	9月13日(金)	旧実篤邸視察及び意見交換	2
東京都教育庁文化財保護担当	9月27日(金)	東京文化財ウィーク2024で実施するデジタルスタンプラリーに係る現地調査	1
東京都多摩教育研究事務所学校教育専門指導員	11月9日(土)	実篤公園環境・植生調査	1
東京都多摩教育研究事務所国語科教諭	11月17日(日)	教育施設見学	1
京都市京セラ美術館学芸員	11月20日(水)	展覧会開催にむけた木喰仏の見学及び情報交換	3
調布市郷土博物館顧問	12月18日(水)	社会教育施設の視察	1
三協フロンテア株式会社	令和7年3月19日(水)	旧実篤邸視察及び意見交換	1

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	54	0	2	56
図書・逐次刊行物・印刷物	454	177	0	631
関連作品・資料	12	0	0	12
原稿	1	0	0	1
書簡	5	0	0	5
写真	106	8	0	114
映像資料	1	0	0	1
その他資料	9	0	0	9
(総計)	642	185	2	829

令和7年3月31日現在の収蔵品点数 65,828点

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	1件	1点	横須賀美術館 企画展「驚異の細密表現 明治工芸から現代アートまで」(会期: 令和6年4月20日(土)～6月23日(日)) 河野通勢「風景」(油彩画) 1点	令和6年4月10日(水)～7月2日(火)
	1件	7点	京都国立近代美術館・豊田市美術館 「生誕120年 人間国宝 黒田辰秋一木と漆と螺鈿の旅ー」展(会期: 令和6年12月17日(火)～令和7年5月18日(日)) 黒田辰秋 朱塗箱ほか 計7点(武者小路家所蔵品を含む)	11月27日(水)～令和7年6月30日(月) 予定
作品・資料返却	1件	1点	横須賀美術館 企画展「驚異の細密表現 明治工芸から現代アートまで」(会期: 令和6年4月20日(土)～6月23日(日)) 河野通勢「風景」(油彩画) 1点	4月10日(水)～7月2日(火)
写真資料貸出	25件	93点	東京新聞武蔵野通信局 『東京新聞』 実篤愛用家具 計2点/株式会社新聞編集センター 『定年時代』 実篤肖像写真ほか 計2点/株式会社美術年鑑社 『新美術新聞』 実篤愛用家具 1点/株式会社朝日新聞社 実篤書画「大悲」ほか 計2点/株式会社テレビ朝日 「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」 実篤出演映像 計4点/一般社団法人共同通信社 新聞掲載記事配信 実篤原稿 1点/読売新聞武蔵野支局 『読売新聞』都内版 実篤原稿 3点/読売新聞東京本社文化部 『読売新聞』「日本史アップデート」 『白樺』表紙ほか 計2点/株式会社クレイジー・ティブィ NHK「ワルイコあつまれ」 筑摩映画「作家シリーズ武者小路実篤」(動画) 1点/馮海鷹 学術論文(中国語)「白樺派の文学と美術の相互作用ー武者小路実篤と志賀直哉を中心にー」 実篤書画 計2点/株式会社致知出版社 月刊『致知』 実篤書画「この道」ほか 計2点/富士見丘中学高等学校学生 課題利用 良寛「涅槃図」ほか 計2点/株式会社バンエイト BSフジ「ビルぶら!レトロ探訪(竹ノ塚特集)」 実篤肖像写真 1点/株式会社bowl company 『東京のときめく美術館(仮)』 実篤書画「野菜図」ほか 計6点/調布市行政経営部広報課 調布市公式YouTube 実篤肖像写真 1点/日本民藝協会 『民藝』 木喰「薬師如来坐像」 1点/株式会社イースト 日本テレビ「はじめまして!いちばん遠い親戚さん」 実篤肖像写真ほか 計13点/一般社団法人日本絵手紙協会 『月刊絵手紙』2025年1月号 実篤「人間萬歳」ほか 計4点/イカロス出版株式会社 『日本の文学を旅する』 実篤書画ほか 計9	

			点／読売新聞社 『読売新聞』イベント情報欄 実篤書画 計2点／株式会社新聞編集センター 『定年時代』 イベント情報欄 映画資料 計2点／JCOM 株式会社 「ジモトトピックス」 実篤記念館中庭ほか 計12点／株式会社アートラブミュージック 『地球の歩き方』WEB記事 実篤公園 計2点／JCOM 株式会社 「テレビ広報ちょうふ」 調布市文化会館たづくり移動展展示風景ほか 計11点／株式会社花美術館 『花美術館』vol.89 実篤肖像写真 1点／株式会社RSKプロビジョン 「備中足守まちなみ館」 展示パネル及び映像作品 『白樺』創刊号表紙ほか 計4点	
特別撮影	6件	487点	株式会社NHKエデュケーショナル NHK Eテレ「先人たちの底力 知恵泉 柳宗悦編」 雑誌『白樺』 1点／大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿のデジタル化プロジェクト 実篤原稿「愛と死」ほか 計475点／株式会社イースト 日本テレビ「はじめまして！いちばん遠い親戚さん」 実篤「野菜図」ほか 計5点／株式会社NHKエデュケーショナル NHK Eテレ「先人たちの底力 知恵泉 柳宗悦編」 雑誌『白樺』 1点／株式会社アートラブミュージック Gakken 『地球の歩き方 調布』 旧実篤邸ほか 計2点／学術研究 実篤原稿「大東亜戦争私感」ほか 計3点	

(4) 資料整理・保存事業
ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック (数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 2階収蔵庫2台, 2階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台
	温湿度計データ吸い上げ (展示替え時)	8回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 2階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	加湿器5台(最大稼働時)
	加湿器清掃	4回	
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	除湿機3台(最大稼働時)
	除湿器清掃	3回	
	産業用除湿機稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台, フィルム収蔵庫1台, 機械室1台(いずれも最大稼働時)

収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	適宜	2階収蔵庫1台, 地下収蔵庫2台
ケース清掃	クロス拭き	毎日(1日1回以上)	
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	適宜	
旧実篤邸内害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	2回	職員, ボランティア参加
実篤記念館害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	2回	職員, ボランティア参加
旧実篤邸内資料害虫防除	ブンガノン散布による邸内資料への害虫防除作業委託	1回	実施日: 令和6年8月13日(火)
作品・資料撮影	秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」関連資料	40点	実篤記念館, 日本近代文学館, 神奈川近代文学館
	春の特別展「実篤の肖像」関連資料, 未撮影資料	72点	実篤記念館
図書保存箱作成	収納作業	81点	
	リスト作成	85点	
	サイズ計測	75点	
	ラベル校正	72点	
	収納作業	72点	
資料ラベル作成	貼付作業	50点	
資料整理	実篤書画を用いた製品の整理・保存作業	250点	
借用資料修復	破断・脱落箇所修復委託	1点	
額用中性紙差箱・黄袋作製	採寸・収納作業補助	6点	完了: 令和7年3月
額用UVカットアクリル作製	採寸・交換作業補助	27点	完了: 3月

イ 所蔵作品・資料等の修復, 複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
資料複製	実篤・安子より木村新子・雅世・錦子宛て書簡 昭和29年4月15日(葉書)	1点	完了: 令和7年3月
写真複写	新しき村関連モノクロ・カラー写真	186点	完了: 3月
修復等	作品修復(実篤淡彩画「我人間を愛す(エジプト立像)」, 実篤淡彩画「薔薇 心愛に満つる時…」) / 額修理(実篤油彩画「壺のある静物」ほか 計4点)	6点	完了: 3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数等
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース (データの追加, 修正作業)	1,438件
画像デジタイズ及び収蔵品データベースリンク作業	写真フィルムデジタイズ作業, 画像データと収蔵品データベースのリンク作業	200件
収蔵品データベース登録件数	令和7年3月末	43,559件
収蔵品データベース利用件数	令和6年度	1,552,135件

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア) 一般閲覧

月	開室日数	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)		
		閲覧室利用者	情報閲覧システム	収蔵品データベース	カウンター受付	電話, Eメール等受付	小計
4月	23	238	88	1	38	11	49
5月	21	418	117	5	51	16	67
6月	22	284	97	1	42	15	57
7月	22	157	48	0	24	11	35
8月	20	242	72	3	22	21	43
9月	21	205	68	3	24	19	43
10月	23	243	81	1	38	11	49
11月	21	335	116	1	38	16	54
12月	20	222	42	0	48	9	57
1月	21	296	94	2	57	8	65
2月	19	303	70	1	28	8	36
3月	23	240	38	5	21	7	28
合計	256	3183	931	23	431	152	583
前年	212	2715	888	23	436	114	550

(イ) 特別閲覧

目的	日程	内容	点数等
大正期の西洋美術の複製図版に関する調査・研究	令和6年5月1日(水)	実篤旧蔵複製図版, 河野次郎・通勢旧蔵複製図版	一式
小松宗邦関連資料調査	7月2日(火)	武者小路実篤・長與善郎より小松宗邦宛書簡	19点
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿デジタル化プロジェクトにむけた調査	11月14日(木)	実篤自筆草稿・反故原稿確認及びリスト作成	30箱分

第二次世界大戦時期の武者小路実篤ほか学術研究	令和7年3月19日(水)	実篤「南京大会への言葉」及び「大東亜戦争私感(部分)」原稿, 木下利玄より小泉鐵宛書簡, 木下利玄「川風に」短冊	4点
------------------------	--------------	--	----

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	機器の保守管理	随時

(6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査先 (調査方法)	点数等
武者小路妙子旧蔵・武者小路久美子氏所蔵資料整理及び企画展「新収蔵品展」資料調査	令和6年4月～5月	保存処置(状態確認, 清掃, 梱包), 資料整理	実篤記念館	210点
		資料調査	実篤記念館	200点
		文献調査(新収蔵資料関連)	実篤記念館	10点
国文学研究資料館『調査研究報告』第45号のための寄稿準備及び執筆	4月～10月	実篤「気まぐれ日記」原稿・小学館版『武者小路実篤全集』の異同確認作業	実篤記念館	44頁分
		実篤原稿削除箇所の書き起こし	実篤記念館	91箇所
		国書データベースで公開した実篤自筆原稿画像に基づく研究及び執筆	実篤記念館	138点 (3,838枚)
国文学研究資料館近代文学者草稿デジタル化プロジェクト	5月～令和7年3月	実篤記念館収蔵品データベース未登録原稿リスト作成	実篤記念館	12件
		校正書き込み本データ確認	実篤記念館	6件
		実篤自筆原稿資料状態確認・撮影準備(折り開き等)	実篤記念館	505点 (総計4,443枚)
		実篤自筆原稿撮影リストの資料データ校正(MSMM-00178～MSMM-00287)	実篤記念館	110点
秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」資料調査	5月	リスト作成(式場隆三郎関連)	県立神奈川近代文学館WEB 実篤記念館収蔵品データベース	79点

	5月～9月	資料調査・所蔵調査(式場隆三郎関連)	日本近代文学館, 県立神奈川近代文学館, 国立国会図書館, 日本基督教団新潟教会(ファックス・電話), 新潟大学, 実篤記念館, 式場病院(Eメール), 式場家, 日本民藝館(Eメール), 蒲安市博物館(Eメール)	1, 220点 /14件
	6月	文献調査(式場隆三郎関連)	国立国会図書館サーチ・デジタルコレクション	30点
	6月	現地調査(式場隆三郎関連)	新潟大学, 日本基督教団新潟教会	2件
	7月	資料調査(坂本万七関連)	日本民藝館	1件
	10月	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	20点
令和7年度春の特別展 「武者小路実篤の肖像」 (仮称) 資料調査	5月～6月	所蔵調査(実篤関連)	東京都現代美術館 ホームページ(データベースほか), 富岡市立美術博物館, 玉川大学教育博物館, 画廊えんすい(Eメール・電話)	13点
	7月, 12月, 令和7年2月・3月	作品調査	玉川大学教育博物館, 高志の国文学館, 深大寺	6点
	令和7年1月～3月	資料調査	実篤記念館(収蔵品データベースを含む), 宮崎県立美術館(Eメール)	93点
	1月～3月	文献調査	実篤記念館	45点
企画展「新収蔵品展」 「じっくり見るための鑑賞ヒントカード その愛蔵品、絵	6月	文献調査	実篤記念館	24点
		実篤書画に描かれた愛蔵品の照合作業	実篤記念館(収蔵品データベースを	50点

に描かれています！」資料調査			含む)	
		実篤愛蔵品の撮影, 計測	実篤記念館	20点
他館事業実地調査	6月	実地調査(「散歩が楽しくなる植物観察」講師: 富田広氏)	立川市シルバー人材センター柴崎本部	1件
『白樺』への反響調査	6月	文献調査(『白樺』関連)	実篤記念館	12件
令和7年度秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」(仮称) 資料調査	6月～令和7年2月	資料調査・文献調査(細川護立関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む), 永青文庫, 県立神奈川近代文学館	5,094点
柳宗悦書簡公開のための著作権申請準備	6月	翻刻校正	実篤記念館	39点
	7月	翻刻再校正	実篤記念館	23点
館報「所蔵資料から」執筆のための資料調査	7月～8月	資料調査(小松宗邦・仏蘭西書院関連)	実篤記念館(Eメールほか), 国立国会図書館サーチ・デジタルコレクション	46点/1件
夏休み企画「知ってる? 武者小路実篤」資料調査	7月	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	1点
武者小路辰子家旧蔵資料調査	7月	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	30点
武者小路妙子旧蔵資料調査	7月, 10月～12月	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	100点
		リスト作成	実篤記念館	160点
		清掃・保存処置	実篤記念館	130点
秋季展「自筆原稿の魅力」資料調査	8月	画像閲覧	国書データベース	177点(3,838枚)
		資料調査(実物原稿確認, 発表時異動確認等)	実篤記念館	80点
寄贈資料調査	10月	資料調査(松方コレクション関連)	国立西洋美術館(Eメール)	1件
寄託資料確認	10月	資料確認(寄託品)	実篤記念館	21点
学校見学準備	11月	文献調査	実篤記念館	1点
企画展「心たのしく画をかくー油彩画の表現ー」資料調査	11月～12月	資料調査	実篤記念館	40点
		文献調査	実篤記念館	15点

寄贈手続き準備	11月	採寸	実篤記念館	50点
		清掃・保存処置	実篤記念館	35点
		写真資料整理	実篤記念館	99点
映像作品「実篤の文学作品に親しむ7 お目出たき人」(仮称) 撮影	12月	所蔵調査及び構成台本作成	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	100点
		撮影	実篤記念館	1件
実篤関連資料の調査及び博物館施設の取組の視察(京都府, 石川県, 富山県)	12月	施設見学	京都国立近代美術館, 国立工芸館, 石川県立美術館, 石川県立歴史博物館, 金沢21世紀美術館, 富山県水墨美術館	
	12月	資料調査	白山市立松任中川一政記念美術館	
春季展「自然之傑作集ー実篤が描く野菜と果実ー」資料調査	令和7年1月	資料調査	実篤記念館	20点
企画展「生活を彩った実篤グッズ」資料調査	1月	資料調査	実篤記念館	500点
移動展「銀幕が映す実篤文学」資料調査	1月～2月	資料調査	実篤記念館	350点
		ワークショップ「実篤名ゼリフBookを作ろう」名ゼリフ候補ピックアップ	実篤記念館	9作品／候補32点
		朗読会朗読部分選定, 台本作成	実篤記念館	1件
		文献調査	実篤記念館	20点
春季展「自然之傑作集ー実篤が描く野菜と果実ー」資料調査	2月	文献調査	実篤記念館	90点
	3月	作品調査	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	90点
館報第48号「所蔵資料から」執筆のための資料調査	2月	国書データベースにて公開した武者小路実篤自筆原稿画像に基づく調査	実篤記念館, 国書データベース	1点(88枚)
書簡翻刻	2月～3月	長與善郎宛て書簡ほか	実篤記念館	20点

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	製作時期	製作数	備考
実篤手拭 追加製作	令和6年5月	60枚	
実篤手拭 ハンカチ 追加製作	5月	88枚	
実篤手拭 巾着袋 追加製作	5月	30点	
実篤手拭 あづま袋 追加製作	5月	30点	
クリアファイル 2種	8月	2,000枚	
トートバック(紺) 追加製作	9月	200枚	市政功労表彰記念品ほか
実篤手拭 ハンカチ(松葉色) 追加製作	10月	232枚	市政功労表彰記念品ほか
実篤手拭(松葉色) 追加製作	10月	40枚	
限定チョコレート 新規製作	12月	4,800個	薔薇「この世は…」デザイン
デザイン缶 梅ぼ志飴 追加製作(年間)	令和6年度	125個	野菜図「君は君」デザイン
デザイン缶 黒飴 追加製作(年間)	令和6年度	275個	牛「黙々」デザイン

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
朗読会 「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏 (朗読家・俳優)	令和7年2月9日 (日)	調布市文化会館 たづくり8階映 像シアター	69
観梅のつどい	桐朋学園大学音 楽学部卒業生, 財団職員	2月22日(土)	実篤記念館	コンサート73, ギャラリートーク17

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)※	利用者総数 8,434人	開館日数 306日

※8月16日は台風接近のため記念館利用休止

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)※	利用者総数 24,242人	開園日数 303日
旧実篤邸公開業務	令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)	利用者総数 3,344人	公開日数 105日

※8月16日、30日・31日・9月1日は台風接近のため公園利用休止

3 調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

記念館開館日数 306日 ※8月16日は台風接近のため記念館利用休止

公園開園日数 303日 ※8月16日、30日・31日・9月1日は台風接近のため公園利用休止

旧邸公開日数 105日

月	記念館（人）											公園（人）			合計	旧邸公開（人）
	大人						子ども				小計	大人	子ども	小計		
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計		計	計			
4	302	62	40	191	21	616	18	2	33	53	669	1,966	545	2,511	3,180	334
5	740	8	51	166	59	1,024	23	0	21	44	1,068	2,368	636	3,004	4,072	570
6	434	32	41	144	68	719	9	0	21	30	749	1,657	496	2,153	2,902	338
小計	1,476	102	132	501	148	2,359	50	2	75	127	2,486	5,991	1,677	7,668	10,154	1,242
7	176	34	22	157	28	417	27	0	195	222	639	851	165	1,016	1,655	79
8	266	5	16	126	25	438	67	0	140	207	645	753	144	897	1,542	125
9	287	9	12	83	30	421	9	0	53	62	483	1,035	236	1,271	1,754	194
小計	729	48	50	366	83	1,276	103	0	388	491	1,767	2,639	545	3,184	4,951	398
10	295	72	35	147	41	590	9	0	22	31	621	1,550	428	1,978	2,599	256
11	525	7	58	233	54	877	13	0	78	91	968	1,965	616	2,581	3,549	384
12	289	27	24	142	51	533	7	0	17	24	557	1,617	593	2,210	2,767	182
小計	1,109	106	117	522	146	2,000	29	0	117	146	2,146	5,132	1,637	6,769	8,915	822
1	370	35	23	234	51	713	17	0	22	39	752	1,693	392	2,085	2,837	263
2	378	6	57	161	50	652	23	0	24	47	699	1,732	564	2,296	2,995	337
3	303	23	27	151	38	542	16	0	26	42	584	1,656	584	2,240	2,824	282
小計	1,051	64	107	546	139	1,907	56	0	72	128	2,035	5,081	1,540	6,621	8,656	882
合計	4,365	320	406	1,935	516	7,542	238	2	652	892	8,434	18,843	5,399	24,242	32,676	3,344
前年度合計	3,353	224	327	1,737	419	6,060	147	5	564	716	6,776	18,689	4,571	23,260	30,036	2,835
増減	1,012	96	79	198	97	1,482	91	△ 3	88	176	1,658	154	828	982	2,640	509
前年度比（％）	30.2	42.9	24.2	11.4	23.2	24.5	61.9	△ 60.0	15.6	24.6	24.5	0.8	18.1	4.2	8.8	18.0

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和7年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	柏 原 公 毅
理事	阿 部 光
理事	田 波 利 明
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	本 多 秀 毅
監事	泉 健 一 郎

イ 評議員

氏 名
木 村 伸 子
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
藤 丸 卓 男

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
第1回定時理事会 令和6年5月9日（木）	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について ・ 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について ・ 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について ・ 令和6年度役員賠償責任保険の契約について ・ 令和6年度定時評議員会招集について ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況について ・ 令和4年度調布市財政援助団体等監査措置について ・ 令和6年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について	可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告 報告
第1回臨時理事会 （決議省略による開催） 令和6年10月18日（金）	・ 令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第1回臨時評議員会招集の件	可決
第2回臨時理事会 令和6年11月8日（金）	・ 令和6年度上半期の主な取組状況について ・ 令和7年度事業計画・予算について ・ 武者小路実篤記念館の諸課題について	報告 報告 報告

第3回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和7年3月8日(土)	・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会招集の件	可決
第2回定時理事会 令和7年3月26日(水)	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会に提出する理事候補者について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事会運営規則の一部改正について ・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について ・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について ・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について	可決 可決 可決 可決 報告

イ 評議員会

開催年月日	件 名	議決結果
定時評議員会 令和6年5月24日(金)	・議事録署名人の選出について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館評議員の選任について ・令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について ・令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について ・令和4年度調布市財政援助団体等監査措置について ・令和6年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について	可決 可決 可決 可決 報告 報告
第1回臨時評議員会 令和6年11月8日(金)	・議事録署名人の選出について ・令和6年度上半期の主な取組状況について ・令和7年度年度事業計画・予算について ・武者小路実篤記念館の諸課題について	可決 報告 報告 報告
第2回臨時評議員会 令和7年3月27日(木)	・議事録署名人の選出について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決 可決

	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事会運営規則の一部改正について	報告
	・ 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について	報告
	・ 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について	報告
	・ 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について	報告

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
収 支 計 算 書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	90,396,000	90,396,000	0	
	1 人件費補助金収入	79,991,000	79,991,000	0	
	2 事務費補助金収入	10,405,000	10,405,000	0	
2	指定管理料収入	33,947,000	33,947,000	0	
	1 指定管理料	33,947,000	33,947,000	0	
3	受託事業収入	8,436,000	8,430,000	6,000	
	1 受託事業（実篤公園日常管理）	8,430,000	8,430,000	0	
	2 受託事業（展覧会受託）	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	1,000,000	1,186,650	△ 186,650	
	1 利用料	850,000	1,014,400	△ 164,400	
	2 頒布料	150,000	172,250	△ 22,250	
5	諸収入	401,000	516,713	△ 115,713	
	1 事業参加費	100,000	93,280	6,720	
	2 友の会会費	100,000	90,500	9,500	
	3 雑収入	200,000	332,507	△ 132,507	
	4 利子収入	1,000	426	574	
	5 繰入金	0	0	0	
事業活動収入計（A）		134,180,000	134,476,363	△ 296,363	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	90,396,000	89,642,827	753,173	
	1 人件費支出	79,991,000	79,253,131	737,869	
	職員給料	26,393,000	26,392,800	200	
	職員諸手当	18,863,000	18,677,893	185,107	
	嘱託報酬	14,489,000	14,282,072	206,928	
	臨時職員給料	7,007,000	7,006,050	950	
	臨時職員諸手当	792,000	759,220	32,780	
	社会保険料支出	10,662,000	10,440,876	221,124	
	福利厚生費	123,000	65,871	57,129	
	負担金	1,445,000	1,444,800	200	
	旅費	217,000	183,549	33,451	
	2 事務費支出	10,405,000	10,389,696	15,304	
	報酬	1,065,000	1,065,000	0	
	交際費	10,000	5,500	4,500	
	需用費	446,000	445,991	9	
	役務費	1,989,000	1,988,580	420	
	委託料	3,125,000	3,116,069	8,931	
	使用料及び賃借料	2,909,000	2,908,410	590	
	負担金	192,000	191,200	800	
	資料購入費	360,000	359,946	54	
	公租公課	239,000	239,000	0	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	18,804,000	18,464,455	339,545	
	1 普及促進事業費支出	12,175,000	11,984,621	190,379	
	報償費	445,000	397,821	47,179	
	一般需用費	3,903,000	3,898,455	4,545	
	役務費	2,471,000	2,392,905	78,095	
	委託料	4,824,000	4,823,425	575	
	使用料及び賃借料	532,000	472,015	59,985	
	2 資料管理事業費支出	1,586,000	1,551,515	34,485	
	一般需用費	451,000	442,653	8,347	
	役務費	28,000	27,310	690	
	委託料	1,107,000	1,081,552	25,448	
	3 情報提供システム事業費支出	5,037,000	4,928,319	108,681	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	委託料	3,453,000	3,426,500	26,500	
	使用料及び賃借料	1,583,000	1,501,819	81,181	
	4 受託事業支出	6,000	0	6,000	

	報償費	1,000	0	1,000	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	役務費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,000	0	1,000	
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000	
	旅費	1,000	0	1,000	
3	施設管理費支出	24,930,000	23,955,656	974,344	
1	施設管理運営事業費	16,500,000	15,693,817	806,183	
	需用費	8,551,000	8,027,379	523,621	
	役務費	498,000	497,838	162	
	委託料	5,815,000	5,666,347	148,653	
	使用料及び賃借料	1,636,000	1,502,253	133,747	
2	実篤公園管理事業費	8,430,000	8,261,839	168,161	
	一般需用費	132,000	130,757	1,243	
	委託料	8,298,000	8,131,082	166,918	
	事業活動支出計 (B)	134,130,000	132,062,938	2,067,062	
	事業活動収支差額 (C) 《 (A) - (B) 》	50,000	2,413,425	△ 2,363,425	

II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	2,413,425	△ 2,413,425	
1	返還金	0	2,413,425	△ 2,413,425	
	財務活動支出計	0	2,413,425	△ 2,413,425	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 2,413,425	2,413,425	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	7,065,000	6,993,725	71,275	
1	自主事業収入	50,000	0	50,000	
2	物品販売事業収入	6,613,000	6,569,049	43,951	
3	諸収入	400,000	421,693	△ 21,693	
4	利子収入	1,000	2,983	△ 1,983	
5	繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	7,065,000	6,993,725	71,275	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	7,065,000	5,707,250	1,357,750	
1	積立金支出	10,000	0	10,000	
2	物品販売事業費支出	5,825,000	4,927,600	897,400	
	消耗品費	140,000	70,320	69,680	
	商品仕入費	3,904,000	3,619,335	284,665	
	使用料及び賃借料	405,000	169,292	235,708	
	役務費	450,000	305,694	144,306	
	委託料	200,000	91,740	108,260	

	広告宣伝費	120,000	66,000	54,000	
	公租公課	606,000	605,219	781	
3	自主事業費	1,230,000	779,650	450,350	
	報償費	120,000	62,152	57,848	
	食糧費	20,000	9,511	10,489	
	一般需用費	140,000	76,497	63,503	
	役務費	30,000	2,810	27,190	
	委託料	520,000	502,430	17,570	
	使用料及び賃借料	30,000	4,014	25,986	
	広告宣伝費	30,000	5,000	25,000	
	備品費	270,000	117,236	152,764	
	旅費	20,000	0	20,000	
	人件費	50,000	0	50,000	
	事業活動支出計 (B)	7,065,000	5,707,250	1,357,750	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	1,286,475	△ 1,286,475	

II 投資活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
1	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《C+D+E-F》	0	1,286,475	△ 1,286,475	
	前期繰越収支差額 (H)	5,178,000	5,923,124	△ 745,124	
	次期繰越収支差額 (G+H)	5,178,000	7,209,599	△ 2,031,599	

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	90,396,000	90,170,000	226,000	
人件費補助金収入	79,991,000	79,907,000	84,000	
事務費補助金収入	10,405,000	10,263,000	142,000	
指定管理料	33,947,000	39,097,000	△ 5,150,000	
指定管理料	33,947,000	39,097,000	△ 5,150,000	
受託事業収入	8,430,000	8,531,000	△ 101,000	
受託事業（実篤公園日常管理）	8,430,000	8,531,000	△ 101,000	
受託事業（展覧会受託）	0	0	0	
利用料金収入	1,186,650	1,068,200	118,450	
利用料	1,014,400	707,950	306,450	
頒布料	172,250	360,250	△ 188,000	
諸収入	516,713	426,970	89,743	
事業参加費	93,280	85,460	7,820	
友の会会費	90,500	93,500	△ 3,000	
雑収入	332,507	247,936	84,571	
利子収入	426	74	352	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	6,993,725	5,598,161	1,395,564	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	6,569,049	5,041,752	1,527,297	
諸収入	421,693	556,365	△ 134,672	
利子収入	2,983	44	2,939	
繰入金	0	0	0	
経常収益計（A）	141,470,088	144,891,331	△ 3,421,243	
2 経常費用				
管理費	89,642,827	86,311,693	3,331,134	
人件費	79,253,131	76,125,471	3,127,660	
職員給料	26,392,800	26,304,000	88,800	
職員諸手当	18,677,893	19,621,267	△ 943,374	
嘱託報酬	14,282,072	11,992,254	2,289,818	
臨時職員給料	7,006,050	6,058,800	947,250	
臨時職員諸手当	759,220	162,766	596,454	
社会保険料支出	10,440,876	10,033,704	407,172	
福利厚生費	65,871	76,231	△ 10,360	
負担金	1,444,800	1,714,800	△ 270,000	
旅費	183,549	161,649	21,900	
事務費	10,389,696	10,186,222	203,474	
報酬	1,065,000	1,035,000	30,000	
交際費	5,500	0	5,500	
需用費	445,991	653,017	△ 207,026	
役務費	1,988,580	1,909,709	78,871	
委託料	3,116,069	3,045,890	70,179	
使用料及び賃借料	2,908,410	2,645,402	263,008	
負担金	191,200	197,600	△ 6,400	
資料購入費	359,946	359,993	△ 47	
公租公課	239,000	269,611	△ 30,611	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	18,464,455	15,953,553	2,510,902	
普及促進事業費	11,984,621	11,263,728	720,893	
報償費	397,821	377,885	19,936	
一般需用費	3,898,455	3,701,523	196,932	
役務費	2,392,905	2,236,622	156,283	
委託料	4,823,425	4,534,370	289,055	
使用料及び賃借料	472,015	413,328	58,687	
資料管理事業費	1,551,515	1,579,575	△ 28,060	
一般需用費	442,653	465,707	△ 23,054	
役務費	27,310	15,057	12,253	
委託料	1,081,552	1,098,811	△ 17,259	
情報提供システム事業費	4,928,319	3,110,250	1,818,069	
一般需用費	0	0	0	
委託料	3,426,500	1,631,740	1,794,760	
使用料及び賃借料	1,501,819	1,478,510	23,309	
受託事業費（展覧会受託）	0	0	0	
報償費	0	0	0	
一般需用費	0	0	0	

	役務費	0	0	0
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	0	0
	旅費	0	0	0
	施設管理費	23,955,656	31,408,846	△ 7,453,190
	施設管理運営事業費	15,693,817	22,972,053	△ 7,278,236
	需用費	8,027,379	13,905,966	△ 5,878,587
	役務費	497,838	442,519	55,319
	委託料	5,666,347	7,644,140	△ 1,977,793
	使用料及び賃借料	1,502,253	979,428	522,825
	実篤公園管理事業費	8,261,839	8,436,793	△ 174,954
	一般需用費	130,757	128,544	2,213
	委託料	8,131,082	8,308,249	△ 177,167
	自主事業費	5,942,570	5,088,642	853,928
	積立金	0	0	0
	物品販売事業費	5,162,920	4,310,718	852,202
	消耗品費	70,320	31,678	38,642
	商品仕入費	3,619,335	3,191,646	427,689
	使用料及び賃借料	169,292	123,639	45,653
	役務費	305,694	269,504	36,190
	委託料	91,740	19,008	72,732
	広告宣伝費	66,000	66,000	0
	公租公課	605,219	374,106	231,113
	減価償却費	235,320	235,137	183
	自主事業費	779,650	777,924	1,726
	報償費	62,152	48,000	14,152
	食糧費	9,511	2,480	7,031
	一般需用費	76,497	127,854	△ 51,357
	役務費	2,810	3,600	△ 790
	委託料	502,430	434,560	67,870
	使用料及び賃借料	4,014	15,850	△ 11,836
	広告宣伝費	5,000	5,000	0
	備品費	117,236	140,580	△ 23,344
	旅費	0	0	0
	人件費	0	0	0
	経常費用計 (B)	138,005,508	138,762,734	△ 757,226
	評価損益等調整前当期経常増減額	3,464,580	6,128,597	△ 2,664,017
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額 (C) 《 (A) - (B) 》	3,464,580	6,128,597	△ 2,664,017
2	経常外増減の部			
1	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
2	経常外費用			
	その他経常外費用	0	0	0
	予備費	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,464,580	6,128,597	△ 2,664,017
	返還金	△ 2,413,425	△ 5,619,078	3,205,653
	当期一般正味財産増減額	1,051,155	509,519	541,636
	一般正味財産期首残高	6,617,021	6,107,502	509,519
	一般正味財産期末残高 (D)	7,668,176	6,617,021	1,051,155
II	指定正味財産増減の部			
1	寄付金	0	0	0
	寄付金	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	5,269,768	5,269,768	0
	指定正味財産期末残高 (E)	5,269,768	5,269,768	0
III	基本金増減の部			
	当期基本金増減額	0	0	0
	基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
	基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0
IV	正味財産期末残高 (G)	15,937,944	14,886,789	1,051,155

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	33,257,073	34,035,678	△ 778,605	
現金	97,797	95,613	2,184	
小口現金	103,644	74,326	29,318	
普通預金	28,341,829	29,152,298	△ 810,469	
定期預金	4,713,803	4,713,441	362	
2 未収金	632,178	283,999	348,179	
3 売掛金	37,181	0	37,181	
4 商品	1,987,820	1,891,570	96,250	
5 仮払金	0	43,500	△ 43,500	
6 前払金	82,800	108,920	△ 26,120	
流動資産合計	35,997,052	36,363,667	△ 366,615	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	0	0	0	
基本財産合計	0	0	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	326,008	561,328	△ 235,320	
リース資産	13,832,307	15,154,305	△ 1,321,998	
その他固定資産合計	14,158,315	15,715,633	△ 1,557,318	
固定資産合計	14,158,315	15,715,633	△ 1,557,318	
資産合計	50,155,367	52,079,300	△ 1,923,933	
II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	18,543,696	20,196,014	△ 1,652,318	
2 預り金	959,720	1,164,092	△ 204,372	
3 前受金	0	0	0	
4 未払消費税等	435,500	381,500	54,000	
5 未払法人税等	446,200	296,600	149,600	
6 リース債務	13,832,307	15,154,305	△ 1,321,998	
流動負債合計	34,217,423	37,192,511	△ 2,975,088	
負債合計	34,217,423	37,192,511	△ 2,975,088	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
基本金合計	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,269,768	5,269,768	0	
指定正味財産合計	5,269,768	5,269,768	0	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	7,668,176	6,617,021	1,051,155	
一般正味財産合計	7,668,176	6,617,021	1,051,155	
正味財産合計	15,937,944	14,886,789	1,051,155	
負債及び正味財産合計	50,155,367	52,079,300	△ 1,923,933	

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額			備考
I 資産の部					
1 流動資産					
1 現金預金		33,257,073			
現金		97,797			
小口現金		103,644			
普通預金	三菱UFJ銀行 仙川支店	17,832,759	28,341,829		
	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,058,501			
	みずほ銀行 調布仙川支店	6,450,569			
定期預金	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,713,803			
2 未収金		632,178			
3 売掛金	イオンフィナンシャルサービス	37,181			
4 商品		1,987,820			
5 仮払金		0			
6 前払金		82,800			
流動資産合計 (A)			35,997,052		
2 固定資産					
1 基本財産					
投資有価証券		0			
2 その他固定資産					
什器備品		326,008			
リース資産	業務用PC、コピー機等	13,832,307			
固定資産合計 (B)			14,158,315		
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》			50,155,367		
II 負債の部					
1 流動負債					
1 未払費用		18,543,696			
	管理費支出29件	4,727,516			
	事業費支出41件	8,362,677			
	施設管理費支出24件	2,434,138			
	自主事業費支出9件	605,940			
	市への返還金	2,413,425			
2 預り金		959,720			
	源泉取得税	248,803			
	社会保険料	484,217			
	住民税 3月分	226,700			
3 前受金		0			
4 未払消費税等		435,500			
5 未払法人税等		446,200			
6 リース債務		13,832,307			
	事業用PC、コピー機等	13,832,307			
流動負債合計 (D)			34,217,423		
負債合計 (E)			34,217,423		
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》			15,937,944		

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 2 4 日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 本 多 秀 毅

監 事 泉 健一郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第 2 6 条及び関連法令に基づき、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの令和 6 年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1 基本方針

平成25年4月に、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和7年度で13年目を迎えます。

その中で、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入されたことから、当財団が指定管理者に指定され、令和7年度はその2期目（指定管理期間10年）の7年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市より受託して参ります。

当財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成すべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

令和7年度は実篤記念館が開館して40周年、実篤生誕140年、市制施行70周年と記念の年を迎えます。財団では、年間を通して記念事業を展開し、40年の歩みを振り返るとともに、これからの事業展開や施設管理を見据えた活動も進めて参ります。

事業運営事業では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に伝えられるように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理事業においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な文化的財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に活かして事業活動を円滑に展開できるよう努めます。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置し、湧水に育まれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者が高い関心を寄せる旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、さらに調布市の文化施設としての魅力を高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。市民を始め、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携及び近隣市町村や他の博物館施設・研究機関等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

＜事業目標＞

1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、普及活動、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

3 次代を担う子どもへのアプローチ（博学連携事業）

学校教育において活用しやすいメニューや教材の開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、郷土ゆかりの文豪について学び、人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の作品や活動、生涯や魅力を伝えて参ります。地域や大学、近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。また、SNSを始めとした情報発信により、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

＜組織・運営目標＞

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

2 令和7年度重点的な取組

（1）調布市制施行70周年・実篤記念館開館40周年・武者小路実篤生誕140年記念

春の特別展「実篤の肖像」

白樺同人を始め、芥川龍之介や佐藤春夫ら同時代の文学者が著した実篤の印象や人となり、堅山南風や高田博厚ら日本近代美術を代表する芸術家が絵画や彫刻で表現した肖像、田沼武能や林忠彦ら写真家が撮影したポートレート、妻・娘・孫から見た実篤の姿など、さまざまな「実篤の肖像」を通して、生誕140年を迎える調布ゆかりの文化人「武者小路実篤」という人物を今一度とらえ直す機会とします。

借用作品のうち、富山県の高志の国（こしのくに）文学館が所蔵する岸田劉生「武者小路実篤像」は県外初公開となります。また、会期中に調布の古刹・深大寺の元三大師像（東京都指定有形文化財）の大開帳が重なることから、同寺が所蔵する実篤作品を当館で初出品します。

（２）調布市制施行７０周年・実篤記念館開館４０周年・武者小路実篤生誕１４０年記念 秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」

旧熊本藩主細川家１６代の当主で細川護熙元首相の祖父に当たる細川護立（１８８３-１９７０）は、学習院時代に実篤と同級生で、『白樺』の活動を縁の下で支え「白樺の金庫番」とも言われました。細川家伝来の美術品等を収蔵する永青文庫に現存する、実篤の「野菜図屏風」を始めとする絵画、書簡等ゆかりの品々を中心に、セザンヌや白隠といった共に愛好した芸術家への思いを添えて、生涯にわたる信頼関係の軌跡をたどります。永青文庫所蔵作品の出品は当館では初めてとなります。

（３）周年を記念した事業の実施

開館４０周年を記念する事業として、調布市にゆかりがあり、「リーチ先生」「板上に咲く」などの著書がある話題の作家・原田マハ氏を講師に招き、実篤に関するテーマでご講演いただきます。

また、年間を通して各展示内に「実篤記念館の４０年」を特集するコーナーを設け、開館から現在までのあゆみをテーマ別に振り返ります。このほか、４０周年記念誌を発行します。

さらに、実篤が調布市（現・実篤公園）に移り住んだのが市制施行と同じ昭和３０年であることから、夏休み企画において、市制施行７０周年を記念するコーナーを設けます。

（４）博学連携の推進

各種教員育成研修の受け入れを機会に、現場の教員との意見交換を行い、令和４年度からはその成果を反映して、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践において新たな教材の開発と場の提供を推進しています。

令和５年度からは、市内学童クラブに、実篤記念館・実篤公園の見学案内や、素材を活かした工作等のプログラムを提供する連携事業が本格稼働し、定着しつつあります。令和７年度もこれを継続し、児童に積極的にアプローチすることで、未来の利用者育成につなげます。

また、令和６年度は、調布市教育委員会が取り組む不登校児童・生徒への支援事業に協力しました。社会教育施設として果たせる役割があるとの手応えがあり、継続的に協力できるよう、関係部署との調整を重ねて参ります。

（５）情報提供システムリニューアルの推進

情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）について、令和５・６年度に技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化に対応して、全面リニューアルに向けて検討を行いました。それを踏まえて、令和７年度はリニューアル２年目の作業として収蔵品データベースのシステム設計やデータ整備を行います。

（６）他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、郷土博物館はもとより、公民館３館、文化会館たづくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の協力や共催事業の開催などで地域との連携をさらに進めます。

また、国文学研究資料館による近代文学者草稿デジタル化プロジェクトの一環として、実篤記

念館が収蔵する実篤直筆原稿の画像データを公開する事業を始め、市外の博物館や他団体との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

(7) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から70年が経過しています。後世に伝えていくために、日常管理を通して状態の把握に努め、引き続き貴重な文化財として公開して参ります。

令和7年度は、令和6年度に文化財保存の視点から実施した旧実篤邸の現状調査を踏まえて、雨水・排水対策の改修工事を実施します。また、登録有形文化財である旧実篤邸の今後の保存方針について調布市郷土博物館とともに検討します。

3 事業概要

(1) 指定管理事業

ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展と年5回の企画展及び年間を通して開館40周年を特集するリレー展示を開催します。また、展覧会のより深い鑑賞と理解を助けるために、展覧会の内容に合わせた魅力あるツールの作製と提供に努めます。

普及事業では、お絵描き講座「実篤に挑戦！」や親子工作講座、夏休みの小・中学生を対象とした各種講座を始め好評を得ている体験型事業を開催し、また講座や講演会では、実篤の人と作品に親しむ機会を作るとともに、実篤の評価と研究へつなげるべく、個人記念館の特性を活かして専門性の高い内容で開催して参ります。

また、令和5年度の養成講座を経て34人のボランティアが定着し、安定した活動を継続できるようになり、活動の一層の充実を図ります。

学校教育との連携では、博学連携をさらに進め、新たな教材の開発と教育活動の場の提供を推進して参ります。現場の教員との交流を重ね、東部地域以外の市内小・中学校にも出張展示や授業の提案を積極的行います。また、不登校児童・生徒の訪問場所や、部活動の場として連携の幅を広げて参ります。

さらに市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ、放課後の児童へもアプローチすることで子どもたちの人間愛・郷土愛を育む取組を推進します。

郷土博物館との協力事業では、双方の収蔵資料を相互に活用し、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、協力事業を展開します。

新たな地域協働事業として、令和7年度は調布国際音楽祭2025とのコラボレーションにより、実篤記念館展示室でサテライトコンサートを実施します。国際的知名度のある音楽祭の会場となることで、文学や美術とは違うアプローチから、実篤と実篤記念館の認知度向上を目指します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の文学作品の鑑賞や、関連する作家の作品や実篤が評価・紹介した美術作品に触れる機会を提供し、また学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、「実篤、『白樺』、新しき村」等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

調査研究事業では、収蔵資料及び新たに収集した資料・情報の調査研究をさらに深め、これまでの調査・研究の成果を継続して蓄積し、展示事業・普及事業に反映して参ります。

広報事業では、SNSの運用による即時的な情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細かなプレスリリースの提供など、積極的な広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の周知に努め、認知度を高めて参ります。

また、来館・来園が困難な利用者への対応やICT教育への活用に向けて、実篤記念館が持てる情報と教育資源を活かし、インターネットを介して発信できるよう整備して参ります。

イ 資料管理事業

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報を収集し、購入、寄贈、寄託などの資料収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入について調布市へ提案して参ります。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、収蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベースの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味付けを行い、これによって価値を明確にし、高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を良好な状態を保って保存し後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度の調整や照明の管理などを行い、保存環境の管理に努めます。令和7年度は、資料の虫菌害を防止するために、隔年で行っている収蔵庫燻蒸を実施します。

また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を製作するほか、状態が良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

ウ 情報提供システム事業

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。

情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）の全面リニューアルの2年目として、収蔵品データベースのシステム設計やデータ整備を行い、また、リニューアルまでの間、安定的な運用に努めます。

エ 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえて、広く市民の教養及び文化の向上に寄与すべく適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくための良好な展示及び保存環境を確保し、施設や設備の日常管理に努めます。

また、展示室・閲覧室、地下収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように常に計測・記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和7年度は、隔年で実施している収蔵庫内の燻蒸作業を実施します。さらに、調布市が

実施する受変電設備，給排水衛生設備，空調設備及び電気設備改修工事に向けた設計業務に取り組んで参ります。

また，令和４年度に調布市と取り交わした災害時対応協定等に基づき，市との連携強化及び地域貢献を図り，万一の場合の対応に努めます。

（２）受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録されている旧実篤邸の日常管理業務を行い，実篤記念館と実篤公園を一体的に管理することで，利用者がより快適に利用できるように努めます。

（３）自主事業

物販事業は，自主財源を増やすことにつながります。また，その収益を自主事業（「観梅のつどい」，「朗読会」など）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作，仙川駅前地図広告掲載費用等に充てることにより，普及事業の充実をサポートします。

さらに，物販事業を通して広く実篤や実篤記念館事業を広報し，より多くの人に実篤や実篤記念館に親しんでもらい，認知度を高めます。

令和７年度は開館４０周年，実篤生誕１４０年，市制施行７０周年を記念し，作家・原田マハ氏の記念講演会の開催を始め，自主事業においても記念事業を盛り上げていきます。

令和６年度から開始したキャッシュレス決済システムを運用し，利用者の利便性向上と受付業務の効率化を図るとともに，グッズ販売ではインターネットサービスをより充実させたショップ運営を行います。

さらに，市の事業への協力として，令和５年度からふるさと納税の返礼品にミュージアムグッズを提供しており，令和７年度も継続します。

（４）財団運営

財団運営に当たり，これまでに培ってきた経験と実績及び信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が１０年となり，財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組み，人材確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たるよう，労務管理を始めとする職場環境を整備し，安定した財団運営や事業内容の充実につなげます。

また，総務部門と事業部門の職員は，それぞれの業務を理解した上で実務に当たることができるようにし，柔軟な組織運営を図り，協力体制を構築する取組を継続し，財団全体の事業運営を活性化させるように引き続き努めます。

人材育成については，職員一人一人のスキルアップを図るとともに，喫緊の課題として世代交代を図るために，財団内の実務を通して，ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また，事業，総務ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し，業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに，人材育成の観点から，令和４年度から正職員に，令和６年度から非常勤・臨時職員にも導入した人事評価制度の活用を進め，財団の組織力の向上に役立てます。

令和７年度からは新たに給与計算事務を外部に委託し，安定的に給与計算事務を進め，業務

の効率化を図ることで、近年業務が激増している労務管理や財団運營業務に取り組み、財団全体のレベルアップ、世代交代に繋げてまいります。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の縮減を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設の管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

4 事業内容

(1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学・美術・演劇・思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を一層進めながら、年間で2回の特別展と5回の企画展を開催する。 【令和7年度】 ・調布市制施行70周年・実篤記念館開館40周年・武者小路実篤生誕140年記念 - 春の特別展「実篤の肖像」を開催 - 秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」を開催 ・収蔵品による企画展を開催（年5回） ・リレー展示「実篤記念館の40年」を開催 *詳細は別紙のとおり	5,872
2	外部展示事業 (受託事業)	【対象】 一般 【事業概要】 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。	6

(2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。	1,483

		講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。 【令和7年度】 ・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 （通年） ・好評の文学講座，自然観察会，美術講座等の開催（通年） ・アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。（通年） ・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催（通年） ・団体利用者に対する解説を実施（通年） ・桐朋学園大学，市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。（通年） ・郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め，実篤と実篤記念館の認知度を高める。（通年） ・他機関の事業活動に協力して，講師を務めるなどの機会を通して，実篤や実篤記念館事業の普及に努める。（通年） ・毎年計画的に制作する映像作品では，令和6年度に撮影した実篤の文学作品の朗読映像を編集し，公開する。 ・調布国際音楽祭2025とのコラボレーションでサテライトコンサートを実施する。（6月）	
2	学校教育との連携事業 (指定管理事業)	【対象】 市内小・中学校 【事業概要】 実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。 様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図る。 事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し，幼い頃から芸術・文化に触れることにより，子どもたちの感性を磨き，自身で考える力，豊かな心を育むために，博学連携プログラムやその活用体制づくりなど，次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。	814

		【令和7年度】 ・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを開催 ・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムについて新たな方法も取り入れながら充実を図る。 ・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の作成（年3種） ・学校での展示に活用するパネルを制作（年1回） ・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供（通年） ・学校での出張展示や出前講座を実施（通年） ・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年） ・各種教員研修に協力する。（通年） ・博学連携プログラムを構築する中で，地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，その活用と体制づくりを進め，学校との連携をより深める。 ・ICT 教育で活用できる情報・教材の作成・整備を推進する。 ・不登校児童・生徒の訪問場所として協力する。 ・部活動の場として協力する。 ・学校だけでなく市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ，放課後の児童へのアプローチも強化する。	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進める。 【令和7年度】 ・普及事業，環境整備，パソコンを利用した資料データ及び実篤作品の入力・校正作業によるサポート活動の実施（通年） ・ボランティアによるガイドの実施（通年） ・ボランティアの活動環境を整備（通年）	270
4	友の会事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。 【令和7年度】 ・友の会ニュースの発行(年6回)	112

5	広報事業 (指定管理事業/ 助成事業)	◎広報資料の作成、配布 【対象】 市民・一般 【事業概要】 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。 【令和7年度】 ・特別展ポスター及びチラシの作成、配布（年2回） ・展示案内の作成、配布（年1回） ・企画展、講座等のミニポスター等の作成、配布（通年） ・館報の編集・発行、配布（年2回） ・市報等への情報提供（通年） ・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年）	1,375
		◎印刷物編集・刊行事業 【対象】 市民・一般 【事業概要】 実篤の活動や収蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。 【令和7年度】 ・特別展パンフレットを編集・刊行（年2回） ・開館40周年記念誌を編集・刊行	1,244
		◎ホームページ 【対象】 市民・一般 【事業概要】 ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。 【令和7年度】 ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報、事業記録等を周知するように運用する。また、調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。 SNSを効果的に利用して、実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより、状況に応じて素早く、より広く情報を発信する。 さらに、「学習サポート」のコンテンツ（映像配信・教材等）を充実させ、博学連携事業を推進する。	1,794

	◎ぐるっとパス事業 【対象】 市民・一般 【事業概要】 「東京・ミュージアム ぐるっとパス2025」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。 【令和7年度】 「ぐるっとパス2025実行委員会」が主催する「東京・ミュージアム ぐるっとパス2025」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。 (通年、ポスター・チラシ年2回発行。令和4年度よりチケットを電子化して運用)	215
--	---	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/助成事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 収集事業では、収蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入を始め収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出し及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、収蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。 【令和7年度】 (1) 収集(通年) ・書画、原稿、書簡、図書、雑誌、写真、映像音声資料、その他の関連資料情報を集め、購入・収集について市へ提案する。 ・図書、雑誌の購入作業を行い、市へ報告する。 ・寄贈、寄託受入手続を行い、市へ報告する。 (2) 資料管理(通年) ・貴重な作品・資料の保存環境を管理し、環境整備が必要な場合は、市へ提案する。 ・貴重な作品・資料のための動産保険加入手続等を実施する。	1,993

		・ 作品・資料の利用申請，承認手続き及び貸出・返却に伴う業務を行う。 ・ 作品・資料の特別撮影への対応を行う。	
--	--	--	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 資料整理・保存事業では，収集した作品・資料を速やかに整理して，収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また，良好な状態で保存して，貴重な作品・資料を後世に伝えるよう努め，収蔵品をより活用できるよう積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ，展示事業に活用するために複製を製作するほか，状態が良くない作品・資料の修復なども行い，収蔵作品・資料の適切な保存管理を図る。 【令和7年度】 (1) 整理・保存（通年） ・ 収蔵資料を整理し，状態把握に努めて，良好な状態で保存する。 ・ 収蔵品や関連資料の記録撮影を行い，また，写真パネル等を整備する。 ・ 未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 ・ 旧実篤邸内にある収蔵品の殺虫作業を行う。 (2) 収蔵作品・資料等の修復，複製製作等(通年) ・ 収蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため，資料の状態把握と計画的な修復作業を実施する。 ・ 貴重資料の複製を製作し活用する。 (3) 収蔵品データベースの充実(通年) ・ 実篤記念館が収蔵する作品・資料，実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用する。 ・ 未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。	1,586

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス 事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 収蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、収蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。 実篤を始め、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。 【令和7年度】 (1) 一般閲覧 ・ 閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、閉架図書の出納、紹介(通年) ・ 展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。 (2) 特別閲覧 ・ 特別資料の閲覧・レファレンス業務(通年)	57
2	情報公開事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム(映像視聴システム、情報閲覧システム、収蔵品データベース、ホームページ)を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。 【令和7年度】 ・ 情報提供システムの運用 新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等の情報は、収蔵品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。 ・ 情報提供システムリニューアル 全面リニューアルに向けて令和5・6年度に行った、技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化に対応した新たなシステムに関する検討を踏まえて、令和7年度はリニューアル2年目の作業として収蔵品データベースのシステム設計やデータ整備を行う。	5,095

		・原稿の画像公開 国文学研究資料館の近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトの一環として、実篤記念館が収蔵する実篤の自筆原稿の画像データを公開する。	
--	--	---	--

(6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 広く開かれた「実篤、『白樺』、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。 他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、収蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めていく。また、調査・研究で得た成果については事業全般にわたり活用を図る。 【令和7年度】 ・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実(通年) ・収蔵作品・資料の調査(通年) ・特別展に関連した作品・資料の調査(通年) ・『白樺』及び同人に関する調査(通年) ・他の機関の研究・事業活動への協力(通年) ・調査、研究成果をホームページで順次公開(通年)	309

(7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やし、その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て、普及事業の更なる充実を図る。 また、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより、より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して、認知度を高める。	6,520

		キャッシュレス決済システム及びネットショップを運用し、販売において利用者の利便性の向上、受付業務の効率化を図る。 【令和7年度】 ・ミュージアムグッズの販売 ・魅力あるミュージアムグッズの開発 ・販売事業を通して、実篤、実篤記念館の認知度を高める。 ・キャッシュレス決済システムを運用する。 ・インターネット通販をより充実する。	
2	自主事業 (自主事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 ミュージアムグッズ販売等によって得た自主財源を活用し、事業の充実を図る。 【令和7年度】 ・開館40周年を記念して、作家・原田マハ氏を講師に迎えて記念講演会を開催する。 ・記念事業として、来館記念スタンプを新たに制作する。 ・桐朋学園大学音楽部と連携して「観梅のつどい」コンサートを開催（年1回） ・「朗読会」を開催(年1回) ・文化施設や団体、民間事業者と連携した自主事業の推進(通年) ・施設管理アドバイザーに委託し、財団の施設管理について助言を受ける。(通年)	2,065

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用できるように適切に管理する。 開館40年となり、施設・設備の経年劣化による不具合が発生しているため、必要な修繕を実施する。 収蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくための展示及び保存環境を確保する。また、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中長期的な視点から施設の不具合等への必要な修繕について市に提案する準備を進める。 また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を実施する。 【令和7年度】 ・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理保全や清掃、警備、施設設備の軽微な修繕、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。(通年) ・収蔵環境を守るため収蔵庫等の燻蒸を実施する。(隔年) ・展示室、閲覧室、収蔵庫の空調機器を監視しながら、温湿度の調整に努める。 ・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者にわかりやすい案内誘導サインへ計画的に改修、整備する。 ・雨漏り・漏水対策の修繕や災害に備えた施設管理を実施する。 ・市が実施する受変電設備、給排水衛生設備、空調設備及び電気設備の改修工事に向けた設計業務に取り組む。 ・開館から40年を経過した展示室・収蔵庫の設備等の整備計画準備のために、現状の課題を整理、検討する。	17,694

2	実篤公園日常管理業務 (受託事業)	【対象】 市民・一般 【事業概要】 実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園及び旧実篤邸の存在と相乗し合うことで、より一層魅力が高まる。 実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。 平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から70年以上を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。 また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに緑と公園課へ報告・提案する。 【令和7年度】 ・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。（通年） ・国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。（通年） ・令和6年度の旧実篤邸現状調査を受けて、雨水・排水対策の改修を実施するとともに、今後の保存方針について検討する。	10, 134
---	------------------------------	--	---------

令和7年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎調布市制施行70周年・実篤記念館開館40周年・武者小路実篤生誕140年記念
春の特別展「実篤の肖像」

会期：令和7年4月26日（土）～6月8日（日）

収蔵庫燻蒸による臨時休館

令和7年6月10日（火）～6月29日（日）

◎夏休み企画「武者小路実篤入門」

会期：令和7年7月5日（土）～8月31日（日）

◎秋季展「美術の世界は広大 -実篤愛蔵の名品-」

会期：令和7年9月6日（土）～10月13日（月・祝）

◎調布市制施行70周年・実篤記念館開館40周年・武者小路実篤生誕140年記念
秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」

会期：令和7年10月25日（土）～12月7日（日）

◎企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」

会期：令和7年12月13日（土）～令和8年1月25日（日）

◎企画展「続・自筆原稿の魅力」

会期：令和8年1月31日（土）～3月1日（日）

◎春季展「版画に親しむ」

会期：令和8年3月7日（土）～4月12日（日）

*年間を通して、リレー展示「実篤記念館の40年」を開催

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	94,826	90,396	4,430	
	1 人件費	83,073	79,991	3,082	
	2 事務費	11,753	10,405	1,348	
2	指定管理料	36,632	33,947	2,685	
	1 指定管理料	36,632	33,947	2,685	
3	受託事業収入	10,140	8,436	1,704	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	10,134	8,430	1,704	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,000	1,000	0	
	1 利用料	850	850	0	
	2 頒布料	150	150	0	
5	諸収入	451	401	50	
	1 事業参加費	100	100	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	250	200	50	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	8,695	7,065	1,630	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	7,243	6,613	630	
	3 諸収入	400	400	0	
	4 利子収入	2	1	1	
	5 繰入金	1,000	1	999	
事業活動収入計 (A)		151,744	141,245	10,499	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	94,826	90,396	4,430	
	1 人件費	83,073	79,991	3,082	
	2 事務費	11,753	10,405	1,348	
2	事業費	20,345	18,804	1,541	
	1 普及促進事業費	13,658	12,175	1,483	
	2 資料管理事業費	1,586	1,586	0	
	3 情報提供システム事業費	5,095	5,037	58	
	4 受託事業費	6	6	0	
3	施設管理費	27,828	24,930	2,898	

	1 施設管理運営事業費	17,694	16,500	1,194	
	2 実篤公園管理事業費	10,134	8,430	1,704	
4	自主事業費	8,595	7,065	1,530	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	6,520	5,825	695	
	3 自主事業費	2,065	1,230	835	
	事業活動支出計 (B)	151,594	141,195	10,399	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	150	50	100	

II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	150	50	100	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	5,923	5,178	745	
	次期繰越収支差額	4,923	5,178	△ 255	